

国立女性教育会館 平成 29 年度「男女共同参画推進フォーラム」募集ワークショップのための
「講座の集客」に関するアンケート(2017年8月実施) 記述部まとめ (回答者 16人)

1. 講座の集客や広報に関して、ここ数年の間に何か新しい試みを始めたことがありますか。もしあれば、具体的にお書きください。

* F A Xでの参加申し込みを追加した。

(埼玉県男女共同参画推進センター)

* 講座終了時に、アンケートの中で、当センターの講座案内を希望するか確認し、チラシを発送しています。(もりおか女性センター)

* 講座の内容によってターゲットの層が利用しそうな施設などにチラシの送付を行っている。

(沖縄県男女共同参画センター)

* 特に若い世代や当センターに来館しない層への広報用として、名刺サイズのカードチラシを作成し、カフェなどの飲食店を中心に広報の幅を広げている。(三重県男女共同参画センター)

* センターの利用団体や設置主体である県や市を通じて、講座の対象となる方が集まる場所へのチラシの配架やF B投稿、各々の持つ連絡網での周知などを行っている。(例えば、防災講座は県や市の防災担当部局との連携、親子向け講座は保育や健診担当の部局など)

(こうち男女共同参画センター)

* ①地元情報誌へ掲載依頼。

②地元大学や専門学校との連携。

(尼崎市女性センター)

* ①SNSでのイベントページ作成。

②HPのリニューアル。

(岩手県男女共同参画センター)

* 特になし。(女性活躍推進については、島根県が設立した「しまね働く女性きらめき応援会議」の構成団体(35)にも働きかけを行っている)

(しまね女性センター)

* 特になし。(北九州市立男女共同参画センター)

* 特にありません。

(新潟市男女共同参画推進センター)

2. 講座の広報などにおいて、フェイスブックなどのSNSを利用されていますか。

その場合、反響などにおいて、従来の広報とは異なる、どのようなものがみられますか。

* 利用している。

10代、20代と若い層の反応が多い。

(浜松市男女共同参画センター)

* 以前よりツイッターをやっていますが、昨年より回数を増やしたことで、今までと違うツイートが増え、センターを知っていただく機会となっています。(もりおか女性センター)

* ①既存のネットワーク外からの参加者が来るようになった。

②若い世代はSNS経由のほうがhitする。

(岩手県男女共同参画センター)

* HP、ツイッターを利用。

若い世代に知ってもらったり、また「逃げるは恥だが役に立つ」トークセッションのツイートでは#(ハッシュタグ)をつけたことにより、一気に広まり、全国から問い合わせ、申し込みをいただくことができた。

(三重県男女共同参画センター)

* センターとしてのFBを今年7月に開設したばかりだが、反響は今のところ見られない。

ただし、利用団体のFBでの紹介や職員個人のFBでの投稿が行われた場合、30代、40代の参加申し込みにつながっている。投稿がシェアされることなど、従来つながりのない人にも広がる可能性があるのかもしれない。

(こうち男女共同参画センター)

* 埼玉県SNS(ツイッター、情報アプリ)を利用している。

(埼玉県男女共同参画推進センター)

* フェイスブックを利用している。

(北九州市立男女共同参画センター)

*市のフェイスブックに掲載しているが、従来の広報と異なる反響は見当らない。

(姫路市男女共同参画推進センター)

*Facebook は利用していますが、下火になっていると感じます。

SNSは安全面に問題あり。

(尼崎市女性センター)

*SNSなどは、担当職員の範囲内での周知に限られている。(沖縄県男女共同参画センター)

*いいえ。(新潟市男女共同参画推進センター)

*利用していない。(しまね女性センター)

*なし。(宝塚市立男女共同参画センター)

3. 「講座企画塾」について

1. これまで、「講座企画塾」のことをご存知でしたか？(あてはまるものを○で囲んでください)

1. 知っていた 11人

2. 知らなかった 5人

2. 「知っていた」とお答えの方は、どこでお知りになりましたか？(具体的にお書きください)

*以前の男女共同参画推進フォーラムで。

(こうち男女共同参画センター)

*NWE Cや三重県生涯学習センターを通じて。

(三重県男女共同参画センター)

*講師を依頼したときにホームページを拝見しました。(新潟市男女共同参画推進センター)

*講師の方をインターネットで検索して。

(宝塚市立男女共同参画センター)

*以前、当センターでも講師をお願いして職員研修を行いました。(もりおか女性センター)

*昨年のアンケート送付により知りました。

(ふくい女性財団)

*昨年のアンケートにより。

(兵庫県立男女共同参画センター)

3. 「講座企画塾」のホームページ

<http://ptokei.net> 中の「全国の元気な女性センターと講座(講師)情報」のページ

<http://ptokei.net/center/cen.html> を

これまでに見たことがありますか？

1. よく見ている 0人

2. ときどき見ている 3人

3. たまに見る 6人

4. 見たことがない 6人

無回答 1人

「見た」とお答えの方は感想をお書きください。

*他センターの情報が見られて、ありがたいです。(新潟市男女共同参画推進センター)

*講座を企画するときに参考にしている。

(沖縄県男女共同参画センター)

*「ジェンダーとメディア」の内容に関心があります。(こうち男女共同参画センター)

4. 「講座企画塾」のホームページ

<http://ptokei.net> 中の「行列ができる！講座とチラシの作り方」のページ

<http://ptokei.net/seminar/sem.html> 中の「チラシ手直し before・after 事例集」のページ

<http://ptokei.net/seminar/remake.html>

を見たことがありますか。

1. よく見ている 0人

2. ときどき見ている 2人

3. たまに見る 6人

4. 見たことがない 7人

無回答 1人

「見た」とお答えの方は感想をお書きください。

*集客につながるヒントがあると思います。

(新潟市男女共同参画推進センター)

*チラシ作成の際に参考にしている。

(沖縄県男女共同参画センター)